

結婚新生活支援事業費補助金交付申請書 **【記入例】**

令和8年 9月 1日

酒田市長 宛

補助金は申請者の口座に振り込まれます。

住所 **酒田市中町3丁目4番5号**
 申請者 氏名 **酒田 みらい**
 電話番号 **012-345-6789**

酒田市結婚新生活支援事業費補助金の交付を受けたいので、酒田市結婚新生活支援事業費補助金交付要綱第5条の規定に基づき、次のとおり関係書類を添えて申請します。

1 申請内容

婚姻時の年齢です。

申請者	氏名	(ふりがな) さかた 酒田 みらい	生年月日 (西暦)	1987年 4月 1日	年齢 (婚姻時)	39 歳	
配偶者	氏名	(ふりがな) さかた 酒田 ひかる	生年月日 (西暦)	1987年 4月 2日	年齢 (婚姻時)	39 歳	
婚姻日		令和8年 5月 1日					
費用内訳	住居費 (購入・リフォーム)	契約締結年月日		年 月 日			
		住宅メーカーへの支払い (一括払い)		計 (a)	円		
		金融機関への支払い (ローン払い)		小計 (b)	円		
		支払額 (A)		(a) または (b)		円	
	住居費 (賃貸)	契約締結年月日		令和8年 5月 31日			
		家賃 45,000円 + 共益費 5,000円		月額 50,000 円 × 4 か月			
				小計 ①	200,000 円		
		住宅手当		月額 10,000 円 × 4 か月			
				小計 ②	40,000 円		
		その他住居費 敷金、礼金、仲介手数料、 日割家賃、日割共益費		敷金		90,000 円	
				礼金		円	
				仲介手数料		49,500 円	
	日割家賃 (月分)			円			
			日割共益費 (月分)		円		
			小計 ③		139,500 円		
賃貸にかかる支払額計 (B)		① - ② + ③		299,500 円			
引越し	引越し年月日		令和8年 5月 31日				
	支払額 (C)		25,000 円				
合計 (D)			(A) + (B) + (C)		324,500 円		
補助申請額			300,000 円				
※年齢区分が29歳以下は60万円、39歳以下は30万円を上限 (令和7年度からの継続補助の場合は、上限額との差額) ※1,000円未満の端数は切り捨て							

(裏)

確認のうえ□にチェックを入れてください。

2 確認 (該当する項目の□にチェックを入れてください。)

- 当該補助金の補助対象要件を審査するため、私及び配偶者の住民基本台帳並びに税務関係情報の閲覧について同意します。
- 私と配偶者は、申請日から2年以上継続して酒田市内に居住する意思を持っています。
- 私と配偶者は、他の公的制度による家賃補助等を受けていません。
- 私と配偶者は、過去にこの要綱に基づく補助金の交付を受けていません。
□ 令和7年度に酒田市で受給し、補助上限額まで達していません。(受給額 円)
- 私と配偶者は、酒田市における市税等の未納はありません。
- 私と配偶者は、酒田市暴力団排除条例(平成24年条例第10号)第2条第1項及び第3項に規定する者に該当しません。
- 私と配偶者は、酒田市が指定する家事育児参加促進講座の受講等を実施しました(必ず参加します)。
- 申請内容に虚偽があった場合は、補助金を返還します。

該当する場合はご記入ください。

3 住宅手当支給証明書を提出できない理由

(※該当者のみ。該当する項目の□にチェックをいれてください。)

- (□申請者・□配偶者) は、 年 月 日付けで離職し、補助金の交付申請日現在、就労していないため。
- (□申請者・□配偶者) は、 のため補助金の交付申請日現在まで就労実績がないため。
- その他 ()

提出が必要な書類にチェックを入れてください。

4 添付書類

- 婚姻後の戸籍全部事項証明書
- 夫婦の所得証明書又は非課税証明書
- 貸与型奨学金の返済額がわかる書類(当該奨学金の貸与を受けている場合)
- 新居の契約書(売買・工事請負・賃貸借)の写し
- 住宅手当支給証明書(様式第2号)
- 住居費を支払ったことを証する書類
- 引越費用を支払ったことを証する書類
- 家事育児参加促進等の講座受講証明書

家事育児参加促進等の講座を受講済みの場合はチェックを入れてください。